



データと改善で現場が動く！

中小企業のための スマートファクトリー

参加費無料 スマートファクトリー伴走支援事業 プレセミナー

栃木県は、日本最大級のナレッジプラットフォームを運用する株式会社ビザスクと連携し、県内ものづくり企業の生産性向上等による経営基盤の強化や高付加価値化の実現等による競争力強化を目的として、AI等未来技術（AI・IoT・ロボット）等に関し知見を有する専門家による伴走支援を行うことで企業のスマートファクトリー化を推進し、生産性向上と高付加価値化等の支援を実施します。

セミナー参加対象

「スマートファクトリー伴走支援事業」プレセミナーを視聴された県内中小企業のうち、伴走支援を希望する企業の中から、アンケート及びヒアリング結果に基づき、3社程度を選定します。

右記のような、課題・関心をお持ちの方は、ぜひ本セミナーにご参加ください。



工場のDX・スマートファクトリー化を進めたいけど、どこから手をつけたらいいかわからない。



スマートファクトリー化のアイデアはあるけどリソースがなく実施できない。



製造現場へのAI・IoT・ロボット等の導入方法や、成功事例について調査している。

プレセミナー詳細

日程 **2025年7月3日(木) 14:00～15:30**

実施方法 栃木県産業技術センター 多目的ホール（栃木県宇都宮市ゆいの杜1丁目5番20号）
＋ライブ配信（Zoom）によるハイブリッド開催

登壇者



株式会社GEMBAコンサルティング代表取締役
大原 健佑 氏

東北大学工学部卒業後、東洋製罐にてPETボトルの新製品・新技術開発、品質保証に従事。「発泡PETボトルの開発」で青木固技術賞受賞。

2016年より製造業向けコンサルタントとして活動開始。現場主義を貫き、中小製造業の生産性向上や人材育成支援に取り組む。中小企業診断士、QMS審査員補、QC検定1級。

内容

本講演では、中小企業が「つながる・見える・変わる」スマートファクトリーをどう実現するかを解説。IoTによる稼働率向上やムダの見える化、AI・ロボット活用、原価管理との連携まで、生産性向上と高付加価値化への具体的なアプローチを紹介します。

参加申込方法

右記のQRコード、もしくは以下の特設ページからお申し込みをお願いします。

<https://public-visasq.com/2025-tochigi-smartfactory>

※原則として本プレセミナーの聴講が、スマートファクトリー伴走支援事業への参加要件となります。



主催・問い合わせ

株式会社ビザスク ナレッジプラットフォーム事業 partner部 growthチーム
E-mail: lissa.hirutayamada@visasq.com（担当：蛭田）
電話：090-5557-1044

栃木県 産業労働観光部 工業振興課
電話：028-623-3192



スマートファクトリー伴走支援事業

支援対象企業

スマートファクトリー伴走支援事業プレセミナー（表面参照）を視聴された県内企業のうち、伴走支援を希望する企業の中から、アンケート及びヒアリング結果に基づき、3社程度を選定します。

スマートファクトリー伴走支援事業への
参加申し込みはこちら
<https://public-visasq.com/2024-tochigi-smartfactory>



事業の流れ



セミナー実施によるスマートファクトリー推進に向けたインプット及び課題の整理

なぜ今スマートファクトリーの推進が必要とされているのか。ものづくり企業がスマートファクトリーを推進する上での課題や人材戦略について理解することで、今後の経営戦略及び事業拡大のヒントを得ていただければと思います。



参加希望企業への課題ヒアリングによる最適な外部専門家のマッチング

71万人を超えるビザスクの専門家データベースより、参加希望企業の経営課題やニーズにマッチした最適な専門家をマッチングします。
アンケート及びヒアリング結果に基づき、支援対象企業を3社程度選定させていただきます。



約5ヶ月間に渡る外部専門家のスマートファクトリー伴走支援

対象となる企業は「費用負担なく」外部専門家の支援を受けることができます。
伴走支援の期間を通じて、自社が今後どのようにスマートファクトリーの推進について取り組むべきか、を体験していただき、今後の本格的な自社の取り組みに活かしていただくことができます。



成果発表実施による事例共有

5ヶ月間のスマートファクトリー伴走支援に参加した企業が、「どんな課題に対して」「どんな施策を実行し」「結果どうだったか」を発表し、参加企業全体で共有することで、他社での取り組みについての知見を得ることができます。

※スマートファクトリー実証モデル事業補助金交付決定企業による成果発表も予定しています。

スケジュール

2025年7月3日	● プレセミナー（詳細は表面）
2025年6月11日 - 7月10日	● スマートファクトリー伴走支援事業の希望受付
2025年7月中旬	● スマートファクトリー伴走支援対象企業の決定（最大3社を想定）
2025年7月中旬 - 9月上旬	● 対象企業を支援する外部専門家の決定
2025年9月上旬 - 2026年1月31日	● スマートファクトリー伴走支援開始
2026年1月中旬	● 成果発表会準備
2026年2月	● 成果発表会

※スケジュールは現時点での予定であり、変更する可能性があります。

株式会社ビザスクについて

「知見と、挑戦をつなぐ」をミッションに、世界190カ国71万人超（2025年4月末時点）の知見をつなぐナレッジプラットフォームを運営。戦略立案や新規事業開発、DX、組織開発等、様々な場面における、業界トレンドや顧客ニーズ、先行事例の情報収集手段として、エキスパートとのインタビューやオンラインアンケートを提供する他、業務委託型の実働型伴走支援や研修講師等のマッチングを手がける。